

Subaco だより

2024
12月号

まちなか集客施設 Subaco

東1条南1丁目1番23号
0125-74-4885
午前9時～午後4時
休館日 土日祝
12月28日～1月4日
(その他不定休)

企画・編集
砂川市役所
商工労働観光課
地域おこし協力隊
篠原由衣・中野有菜



10/18 高校生たちと一緒に中へ



11/21 着々と進んでいます

工事が進むまちなか交流施設へ潜入!
まちの風景をつくる人たち
すないうるまちの居場所「すないうる」

着々と工事が進んでいるまちなか交流施設。ついに建物の全貌も見えてきました。

また、施設愛称も決定しました!

その名も「すないうる」。笑顔(スマイル)をベースに、砂川に誰かが、或いは皆が笑顔で居ることを想起させるという意味が込められています。

先月は、砂川高校のインターナンシップに同行し、施設の見学へ。工事現場に入ることはなかなかないので、どこかテンションがあがります。フリースペースとなる場所は天井が高く、大きな窓からは明るい光はとても綺麗でした。開放的な明るい空間が想像でき、完成が楽しみです。

今月のひと皿

あまとうみに
サンドイッチ(ハム・玉子)



サンドイッチ 500円 ホットココア 400円
(食事の際ドリンクは300円)

ドリア・カレー・ナポリタン・焼うどん
ハンバーガー・ピラフなど軽食も豊富。
開店当初からの変わらぬメニューは
ホットドッグとソフトクリーム

あまとうみに

〒073-1016-1

砂川市西1条北3丁目1の2
0125(52)2429

10時半～18時
(土曜は17時まで)
日曜定休

パフェやぜんざい・あんみつなどあまいものを求めてやつてくる方も多い、パフェは7種類も!常連さんがメニューを見ずに注文されていた「せんざい」は、白玉と焼き餅が選べます。どちらも食べたい、という希望も聞いてくれるそうなので、悩んだ方はぜひ。

砂川だいすき北海道 スイートウォーク開催中

スイートロードの参加店舗5カ所でスタンプを集め、ポケットモンスターのアローラロコン&ロコンのオリジナルポストカードを完成させるスタンプラリーが開催中です。参加店舗はハイウェイオアシス館含め14店舗。詳細は公式ページからどうぞ。

2月11日までの開催です。



クリスマスはどんなケーキを食べようかと、今から考え中・・・(中野)

開催中の「すながわ商店街スタンプラリー」は1月10日までです。ぜひ参加してね!(篠原)

バックナンバーは市役所2階商工労働観光課、Subacoにて配布しております。砂川市ホームページからもご覧いただけます。

すながわのおみせ

口福厨房

vol.09

安心安全な中華料理を楽しめる 市内唯一の中華料理屋さん



店主の重木均さん。本格的な中華料理を提供してくれます。

市内唯一の中華料理屋さんである「口福厨房」。店主の重木均さんは42年も中華の料理人をされています。しかし、元々は料理人を目指していたわけではなく、高校卒業後は友人とライブハウスを立ち上げる予定でした。そのために専門学校へ行き、調理師免許を取得しようとしていましたが、ご両親から「それなら働け」と知り合いの結婚式場に入社することになりました。

結婚式場では、和洋中のさまざまな料理が提供されていました。当時、地元の土別には中華といえばラーメンや餃子しかなく、就職して初めて本格的な中華料理を口にしました。様々な中華料理があることを知り、楽しくなつてそのまま続けることにしました。



独立する際に他のまちでお店を始めるとは考えていなかつたそうです。重木さんが都会が好きではないのと、「パークホテルの料理長」のネームバリューを活かすことができるところから砂川に残ることにしました。

お店のこだわりは食材。豚肉は上原ボーグ、牛・鶏も道産、野菜・果物は空知管内の農家さんを直接回って仕入れて、冬でも必ず国産の野菜を使います。店内の黒板にはどこの農家さんの野菜かがわかるようになっています。休みの日に農家さんを回り、色々な野菜を買いますが、中には普通では中華料理で使わないものも。それを中華料理にどう使えるかを考え試して繰り返して新しいメニューを生み出しています。

好きなことを聞くと料理と答えた重木さん。「好きじゃなきゃ朝から晩までできない。料理の改良も新メニューの考案も楽しいからやる」これからも自分が選んだ安心安全な食材を調理して美味しいと貢献できるように邁進し続けます。



口福厨房

〒073-10131

砂川市東1条南11丁目1の10
0125(52)7373
11時30分～14時Lo・17時～20時Lo
月曜夜、火曜休み・不定休